

平成30年第7回北方町教育委員会定例会会議録

1 議案第26号 平成31年度使用小学校用教科用図書の採択について

平成30年度岐阜県教科用図書岐阜地区採択協議会の選定結果と同一の教科用図書を採択する。

2 議案第27号 平成31年度使用中学校用「特別の教科 道徳」教科用図書について

(1) 教育委員一人ひとりが、すべての教科書について比較できる環境を整えた。

(2) 教育課長より、平成31年度岐阜県教科用図書岐阜地区採択協議会の選定結果について、5つの観点を基に比較した8者のそれぞれの特徴について説明があった。また、その中でも特に良さが多く見られる2者について焦点を当てて説明があり、その後に審議した。

(3) 意見

① 日本文教出版は資料がよい。「2通の手紙」で比較したところ、日本文教出版は重要な部分がカットされておらず、よく考えることができる。端折って筋だけ載せてあっても議論ができない。

② 一般論や建前論ではなく、あなたにとって何が大事か、あなたはどうかであったかというような自分のこととして深く考えることができる発問がしてあるものが良い。学習指導要領の軸とされる自己を見つめることができる教科書を選定することが大事である。

③ 自分のこととして考えることができる発問がされていることが大事である。その点では、日本文教出版は「考えてみよう」や「自分に+1」などの例示がされており、これを土台に進めることができるところがよい。

④ 日本文教出版の教科書には学習の進め方や発問が広く示されており、若手の中学校教員が多いという北方町の実態に適合している。

⑤ 子どもたちの立場になったとき、日本文教出版の道徳ノートのようなものがある方が、足跡が分かりきちんと記録していけるのでよい。

⑥ 正解がないことについて自分たちの意見をお互いに言い合い、色々な意見があることを受け入れることが大事である。他人の意見を受け入れられないことがトラブルに発展していくので、生徒たちで一生懸命討論してほしい。道徳ノートに書くことでその子自身の本音が出てくるし、自分の気持ちの整理にもなるし、先生に気づいてほしいことも書くと思うので、先生にはそこを見逃さないようにしてほしい。

⑦ 日本文教出版は読みやすいし、教科書の大きさとしてもちょうどよい。

⑧ 資料がいいものがよい。いい話、いい資料、いい絵は心に残る。何度でも読みたくなる資料が載せてあるものがよい。

(4) 議決

意見や質問ののち、議案第27号について採決する。「日本文教出版」に採択することに賛成の方は挙手を求める。全員が挙手。

採決の結果、岐阜地区採択協議会の選定結果と同様の「日本文教出版」の「中学道徳 あすを生きる 中学道徳 あすを生きる 道徳ノート」に採択することを議決した。

3 議案第28号 平成31年度使用小学校用「特別の教科 道徳」教科書用図書の採択について

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令（昭和39年政令第14号）第15条第2項及び第3項の規定に基づき、平成29年度に採択された教科用図書を採択することを議決した。

4 議案第29号 平成31年度使用中学校用教科書用図書の採択について

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律第182号）第14条並びに義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令（昭和39年政令第14号）第15条の定めるところにより、学校教育法（昭和22年法律第26号）附則第9条に規定する教科用図書を除き、平成29年度において使用している教科用図書と同一の教科用図書を採択することを議決した。